

## 質疑応答

地域懇談会では、皆さんからのご意見をいただきました。その一部を紹介いたします。

**問** 体育館老朽化に伴う新体育館建設について、建設予定地の検討状況について教えてください。

**答** 体育館の新設について、市民の方も入った新体育館検討会議で議論を行っています。建設予定地はまだ決まっていますが、決めるポイントとしては次の通りです。

- ① 十分な広さの駐車場が確保できる
  - ② 公共交通機関からのアクセスが良い
  - ③ 市有地であること
- また、建設場所に対する災害対策も含め、市民の方と一緒に考えていきたいと思っております。
- 展開** 新体育館検討会議での議論は終了し、教育委員会に報告書が提出されました。

**問** 災害マップの最新版はいつ発行されたか教えてください。

**答** 最新版ハザードマップは、平成26年5月に愛知県が発表した「南海トラフ地震」による被害想定を基に平成27年3月に発行し、全世帯に配布しました。お手元がない方は防災課で配布していますので、お問い合わせください。  
(市役所4階防災課 ☎66◆1208)

**問** 三河港蒲郡地区について、より良い港づくりに取り組みたい。

**答** 港は蒲郡市にとっての財産です。港の活性化は蒲郡の活性化に繋がると考えています。港の整備は市が直接行うことができないため、国や県に働きかけを続けてまいります。10月にクルーズ客船「ばしふいっくびいなす」の初寄港を果たし、本来の物流港としてだけでなく観光港としても利用できました。今後は多岐にわたって港を活用していきたいと考えています。

**問** 蒲郡市民病院の医師の負担軽減のため、かかりつけ医制度を確立してほしい。

**答** 蒲郡市民病院は、二次医療院として市にとって必要な病院です。市民病院には高い技術を持つ医師もいます。そういった面を最大限PRしていくと共に、コンビニ受診を控え、かかりつけ医をもち、その医師から市民病院を紹介していただく、というシステム作りを進めてまいります。

**問** 大塚金野線の開通の見通しを教えてください。

**答** 県は将来海陽地区に商業施設の誘致を考えていることもあり、来年度海陽町と大塚のバイパスを繋ぐ取り付け工事に入ります。県には早くルート決定していただきたいと思っており、時期は未定ですが、必ず大塚金野線を実現させたいと考えています。



最新版ハザードマップ  
この改訂で、災害用伝言ダイヤル・安心ひろめーの紹介や自分で書き込む防災メモを取り入れました。

